

「水都おおさか森林の市2009」 実施計画

1 開催目的

国土の67%が森林に覆われている有数の森林国である日本の森林や林業を考えると、人々の暮らしにとって、それがどれだけ大切なものであるかに気づかされます。森林は、私たちの生活に必要な水やきれいな空気の供給、地球温暖化の緩和作用、人々の憩いの場、建築用材の供給など、暮らしに欠かすことが出来ない様々な役割を担っています。

また、水都といわれる大阪に注ぐ淀川の水の源も琵琶湖水系の奥に存在する山々の森林からの水です。

このため、都市と森林を結ぶ川の役割や、水の循環、森林や林業の大切さを、都市住民の皆さんに伝えるとともに、特に、地球温暖化防止に資する美しい森林づくりへ参加を得ることや、併せて森林の市に参画する団体相互の協力関係を築き連携の絆を強めていくことを目的に開催します。

2 開催概要

(1) 日時

平成21年10月10日(土)～11日(日) 10:00～16:00

(2) 場所

近畿中国森林管理局、毛馬桜之宮公園、OAP周辺

(3) 主催・後援

ア 主催

「水都おおさか森林の市2009」実行委員会

近畿中国森林管理局、近畿農政局、大阪府、大阪府木材連合会、オー・エー・ピー マネジメント(株)、(財)大阪みどりのトラスト協会、堀川連合振興町会、堀川地域社会福祉協議会、天満橋筋四丁目振興町会、NPO 法人国産材住宅推進協会、NPO 法人自然と緑、日本日曜大工クラブ大阪支部

イ 後援(予定)

近畿地方整備局、近畿地方環境事務所、(財)日本木材総合情報センター、(社)国土緑化推進機構、三重県、滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、大阪市、大阪市教育委員会、(財)大阪21世紀協会、水都大阪2009実行委員会、(財)都島区コミュニティ協会、(財)日本森林林業振興会大阪支部、大阪府森林組合、帝国ホテル大阪、NHK大阪放送局、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞大阪本社、産経新聞社、大阪日日新聞社、日本経済新聞社

(4) 他のイベントとの連携

今年10回目となる「天満音楽祭」との共同開催とするほか、「都島区民

まつり」、「大阪山の日」（11月第2土曜日）関連イベントとしても位置づけることとします。今年、淀川改良工事竣工100年記念事業として開催される「水都大阪2009」と連携して「森林の市」のPRを兼ねたイベントを実施します。

（5）内容

- ① 会場を5つのゾーン（学びのもり、遊びのもり、水辺のもり、祭りのもり、もりの小道）に分け、それぞれのゾーンに来場者を誘導するために、実行委員会によるスタンプラリーを実施します。
販売・展示・体験などのブースを設け、目的に添った内容の出展を募集し、それぞれの出展者においてブースの運営をします。
- ② 目的を達成するため、次の内容とします。
 - ・ 来場者に分かりやすく、森林や林業、自然の大切さについて理解を醸成すること
 - ・ 来場者が展示を見たり、体験を通じて、楽しみながら学ぶこと
 - ・ 親子で参加出来るよう配慮し、次世代を担う子供たちへの森林環境教育の視点に配慮すること
 - ・ 特に、木材（国産材）の利用をアピールすること
- ③ ステージを1箇所設置し、オープニングセレモニーをはじめとして、出演者を募集し、「森林の市」にふさわしい内容の様々なステージパフォーマンスを行います。

（6）来場目標数

3万人(昨年度は28,000人)

（7）キャッチコピー及びロゴマーク

キャッチコピーは「大川端に森林が出現 見て触れて使って守ろう緑のもり」とします。なお、ロゴマークは昨年と同じものを使用（年のみ変更）。

3 その他

(1) 運営

「水都おおさか森林の市 2009」の運営に係る予算を確保するため、各種助成金の申請を行うなど外部資金を導入できるよう努めます。

また、実施に当たっては、当日の運営や企画準備段階から協力しあって実施します。

(2) 今後のスケジュール

4月	第1回実行委員会
6月	部会
7月	作業チーム打ち合わせ
8月	部会
	第2回実行委員会
10月	部会
	森林の市開催
11月	部会
12月	第3回実行委員会